

児童サービス論

火4 島 弘先生

キーワード: 公共図書館 児童図書館 子どもの読書

←実際に利用した資料にはチェックをしましょう。

★のついている図書は、授業開始から1年間本館N棟2階授業資料ナビコーナーに配架します。

児童サービスの全体像を知る

- 児童サービス論 / 堀川照代編著 新訂版 日本図書館協会 2020 JLA図書館情報学テキストシリーズ3:6
→ 児童サービスを分かりやすい編集でまとめた本。
★【本館L棟2階A 010/JLA】
- 児童図書館サービス論 / 赤星隆子, 荒井督子編著 理想社 2010
→ 児童サービスの考え方を重点に全体像をまとめた本。
【★ 本館L棟2階A 016.28/JID】
- 児童図書館サービス1「運営・サービス論」(JLA図書館実践シリーズ18) / 日本図書館協会児童青少年委員会, 児童図書館サービス編集委員会編 日本図書館協会 2011
【★ 本館L棟2階A 016.28/JID】
- 児童図書館サービス2「児童資料・資料組織論」(JLA図書館実践シリーズ19) / 日本図書館協会児童青少年委員会, 児童図書館サービス編集委員会編 日本図書館協会 2011
→ 学生から現場の図書館員までを想定した児童サービスの全体をまとめる。
【★ 本館L棟2階A 016.28/JID】

蔵書構築を考える(レポート参考資料)

- 児童文学論 / リリアン・H.スミス [著]; 石井桃子, 瀬田貞二, 渡辺茂男訳 岩波書店 2016 岩波現代文庫: 文芸; 282
★【本館L棟1階小型 909/SMI】
- 子どもと本の世界に生きて: 一児童図書館員のあゆんだ道 / E.コルウェル著; 石井桃子訳 こぐま社 1994
★【本館L棟2階A 016.28/KOD】
- 児童図書館と私: どくしょのよろこびを / 小河内芳子著 日外アソシエーツ. - 東京 1981
★【本館L棟2階A 016.25/KO26】
- 新編子どもの図書館 / 石井桃子著 岩波書店 2015 岩波現代文庫: 文芸; 254 石井桃子コレクション; 3
→ 1965年発行の同著に加筆訂正を加えた新編。子ども、本、それを支える図書館の重要性を指摘する。
【★ 本館L棟1階小型 016.28/SHI】
- 子どもと本 / 松岡享子著 岩波書店 2015 岩波新書: 新赤版 1533
→ 子どもにとって言葉の大切さ、本の大切さ、図書館の役割を述べる。
【★ 本館N棟2階ブックツリー岩波新書 080/1533】
- 生きるための図書館: 一人ひとりのために / 竹内愷著 岩波書店 2019 岩波新書: 新赤版 1783
→ 子どもにとって本が大切だと考えた人たちの活動やこれからの図書館を考えるために。
【★ 本館N棟2階ブックツリー岩波新書 080/1783】
- 図書館と子どもたち / 島弘著 久山社 2003 日本児童文化史叢書: 33
→ 明治以降児童図書館で行われた選書をたどるとともに、子どもへの聞き取り調査を通して選書を考える。
【★ 本館L棟2階A 016.28/TOS】
- 公立図書館の役割を考える / 伊藤昭治, 山本昭和編著 日本図書館研究会 2000
★【本館L棟2階B 016.2/KOU】